

運 営 推 進 会 議 開 催 報 告 書

令和3年2月（開催中止）		
参 加 者		議 題
入居者	0名	(1) 入居者の状況報告 (2) サービス状況報告 (3) 身体拘束に関する取り組みについて (4) 意見集約 (5) 連絡事項
(以下、照会にて)		
入居者家族	3名	
地域住民の代表者	1名	
市職員	1名	
地域包括支援センター職員	1名	
会 議 録		
(1) 入退居者数、稼働率等の報告 ※別紙参照		
(2) ・外出、レクリエーション、行事等の実績報告 ・ボランティア活動報告 ※別紙参照		
(3) 身体拘束実施状況報告 ・身体拘束ゼロを継続中 ※別紙参照		
(4) ※照会にて		
■市職員より ※書面にて問い合わせ、電話にて返答済み		
Q. 身体拘束廃止委員会の中で、「適切な身だしなみ」について取り組んだとありますが、具体的な内容はどのようなものですか。		
A. 身体拘束の一手手前の不適切ケアを防止する取り組みとして、身だしなみ・整容の乱れがないかを各部署で話し合い、課題に対して重点的に取り組んだ。例えば、環境に合った衣類を適切に着用できているの再評価と改善、女性の口髭の処理を個別で取り決めるなどした。		
■地域包括支援センターより		
特に意見等はありません。コロナ禍で大変だと思いますが、頑張ってください。		
■地域住民の代表A様より		
新型コロナウイルス感染症には十分注意され皆様お過ごしください。		
■ご家族A様より		
寒い中、また面会ができず外出もままならない中、誕生日会や様々な行事に参加させていただきありがとうございます。元気な様子も写真で確認することができて安心しております。家族内でも報告書を共有いたします。今後ともよろしくお願いいたします。		
■ご家族B様より		
これからもよろしくお願いいたします。		

■ご家族C様より

スタッフさんも医療従事者並みに大変ですががんばってください。余命が短いと感じた際にはガラス越しでよいので面会させて欲しいです。ワクチン接種しても当分ガラス越しくらい慎重な対応でも良いと思います。

(5) 次回(予定): 令和3年4月26日(月) 13時30分～